

健

康

広

場

healthy column



庄原赤十字病院 第一麻酔科部長

中村裕二

ペインクリニック

ペインクリニックとは？

「痛み」は病気の初期症状として大切な役割がありますが、外傷や手術後生じた神経損傷の痛み、帯状疱疹痛、がん性疼痛などは早い時期に取り除くことが必要です。

こうした痛みに対する治療を「ペインクリニック」といい、主に麻酔科の医師が携わります。

治療法は？



治療はまず、患者さんがお困りの痛みの性状や程度、痛みによる日常生活の障害の程度を評価し、疼痛の原因を検索した後に治療を始めます。治療内容は、「薬物治療」と「神経ブロック（局所麻酔薬を使った治療法）」が主体となります。

薬物治療は、前述した神経障害性疼痛に有効なリリカという薬や消炎鎮痛薬、症状に合わせた漢方薬を処方します。内服治療は薬を服用すればすぐに治るというものではなく、吐き気、ふらつきなどの副作用症状を最小限にするため少量から開始し、その患者さんに見合った有効量になるよう導くようにしています。

神経ブロック法も多くの種類があり、抗凝固療法（血液をサラサラにする薬を服用するなど）を行っている方には、合併症予防の観点から実施ができない方法もあります。受診時には現在服用されているお薬の手帳を必ず持参してください。

ペインクリニックを受診される方の疾患としては、帯状疱疹痛が多いです。激しく痛むようであれば、まず入院していただき、その後 realistically する神経ブロック法で確実に痛みを取り除きます。そして、神経ブロック終了後に症状が悪化しないよう適切な内服治療に変更できれば理想的と考えています。

正しい病気の知識を

帯状疱疹は急性期（急激に症状が出る時期）の激的な痛みを早期に取り除くことが特に大切です。後遺症の帯状疱疹後神経痛に移行すると極めて治療が難しくなるため、正しく病気を理解してもらうことが重要です。

帯状疱疹痛に限らず、強い痛みでお困りの方はペインクリニックに一度ご相談ください。

新副市長が決定



じんぐうしょうじ 神宮祥司 副市長

高橋利彰前副市長の退任に伴い、後任の副市長として神宮祥司氏が9月30日の9月定例会において選任同意を受け、決定しました。神宮副市長の任期は、10月1日から平成29年9月30日までです。副市長の条約定数は2人で、神宮氏は事業を担当する副市長となります。

略歴

- 昭和34年6月22日生まれ
- 昭和60年4月 建設省採用
- 平成12年4月 中国地方建設局山口工事事務所宇部国道維持出張所長
- 平成19年4月 国土交通省中国地方整備局企画部技術管理課課長補佐
- 平成20年7月 国土交通省中国地方整備局道路部道路工事課課長補佐
- 平成23年4月 国土交通省中国地方整備局倉吉河川国道事務所副所長